

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	16. 後期高齢者人間ドック助成事業
項	1. 社会福祉費	中事業	
目	1. 社会福祉総務費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額	
臨時	単独	計画	0	0	5,068	実施計画	第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり	29,900
							基本施策6 国民健康保険、後期高齢者医療の適正運用	平成28年度 4,800
							施策3 保健事業を推進します	平成29年度 5,800
								平成30年度 6,600
							平成31年度 7,200	
							令和2年度 5,500	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	4,520	
本年度当初査定額	4,489	5,500

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					4,520	△4,520
本年度当初査定額	4,489					0	1,011

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 医療費の上昇を抑制するために、疾病の早期発見・早期治療に向け、人間ドック(短期人間ドック・脳ドック)受検費用の一部助成を行います。 ※R3、R4同じ</p>	<p>(事業の目的) 後期高齢者医療被保険者の健康管理及び増進の一助とするとともに、医療費適正化の推進に資することを目的とします。</p>	<p>(事業の効果) 人間ドック助成事業を動機に受診者が増加し、それにより適切な健康管理や疾病の早期発見・早期治療等が期待されます。 また、健康への意識が高められることにより、疾病予防等による医療費削減効果が期待できます。</p>
<p>(事業実施上の問題点)</p>	<p>(前年度からの見直し点) 人間ドック等助成対象に脳精密検査を追加します。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
18	5,500	7,200	△1,700

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	21	04	01	01	00	特定健康診査等受託料	4,047	4,016	5,322	△1,306
	21	05	04	01	12	後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業補助金	473	473	1,878	△1,405
差引一般財源							△4,520	1,011	△7,200	8,211